

家庭学習のすすめ

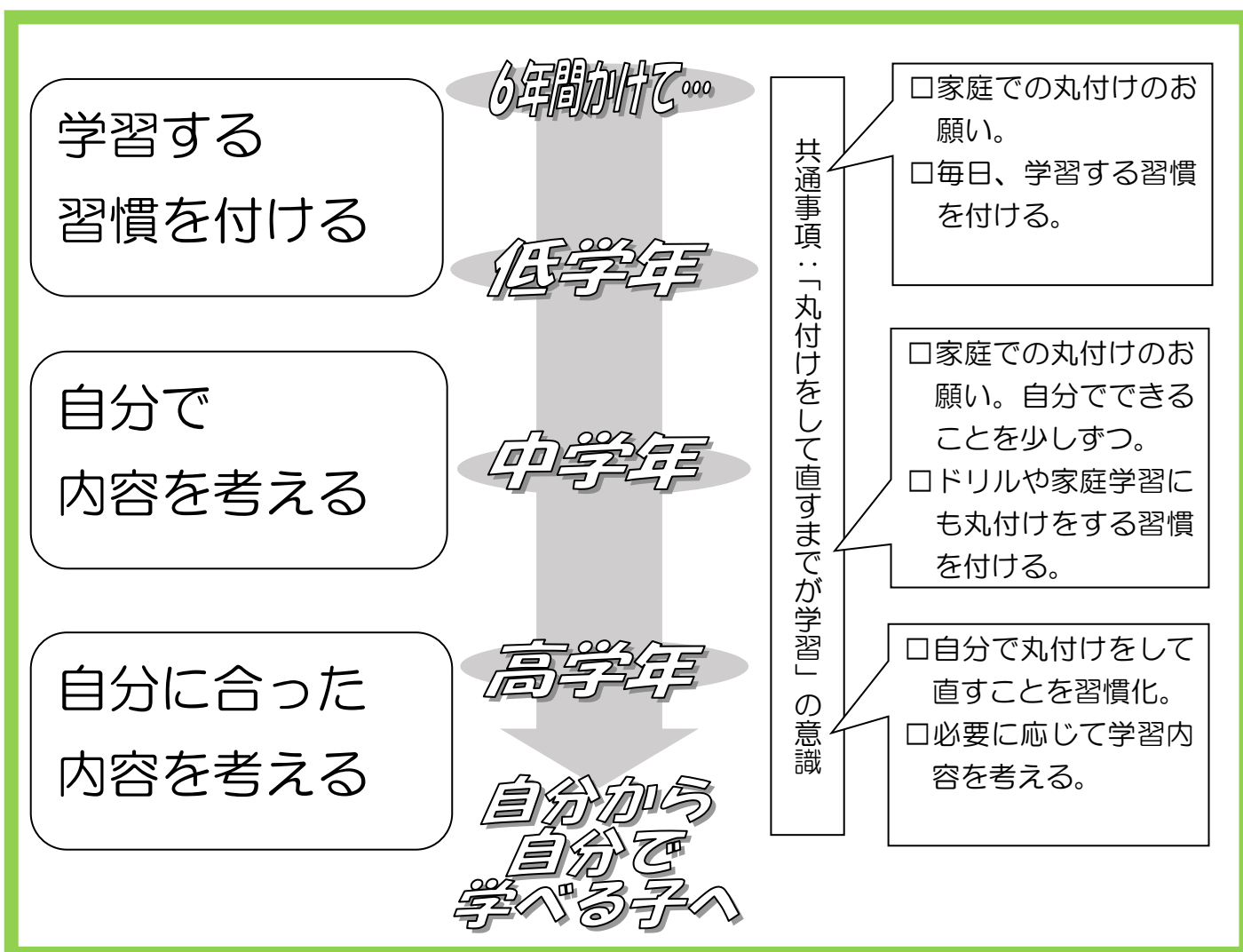


山の手小学校では、6年間を通して、『自分から学ぶ学習習慣』を付け、『学力』を付けていくことができる子に育つように家庭学習の取組を推進しています。

お子さんの様子に合わせて、お家の方が問題を書いたり、一緒に考えたりしてあげることも良いかと思います。また、お家で取り組んでいる教材（通信教育や学習ドリル）は学校へは提出せず、ご家庭で丸付けをして励ましの声をかけてあげてください。



「自分から 自分で 学べる子」に育っていくように、学校と家庭と連携をしながら、お子さんの成長の一助となるよう、取組へのご協力をよろしくお願いいたします。



第1学年



かていがくしゅうのすすめ



<三つのルール>

- 1、ひにちと ようびを かこう…いつ、なにをしたのかがわかるように
- 2、じや すうじを ていねいに かこう
- 3、おうちのひとに まるつけをしてもらって、まちがいが あったら、もういちどちょうせんして、なおしてもってこよう

がっこうで べんきょう したことを、おうちで もういちど べんきょうしましょう。
まいにち がっこうで もらう ぶりんとを やりましょう。

保護者のみなさまへ

宿題は、家での学習習慣を身に付けるためのものです。学校からのプリントを家で取り組んでください。できれば、毎日時間と場所を決めて取り組めるようにお子さんと相談していただければと思います。お家の方には取り組んだプリントの丸付けをお願いいたします。間違いがある場合は、もう一度チャレンジをさせたり、正しく直したりするなどをして、学校に持たせてください。

【宿題】

月～金：学校から出る宿題冊子（2週間分）見開き2ページ<国・算・（音読）>

繰り返し取り組んでいく中で、プリントだけでは物足りない様子が見られるときは、下のような「家庭学習」にも挑戦することもよいと思います。（勉強の負担が大きくなりえない程度に、楽しみながら進められるよう声を掛けて励ましてください。）

【家庭学習】

（例）文字練習

教科書の文章を国語のノートに視写する。

習ったひらがな（漢字）を使った言葉をたくさん集めて書く。

その日の出来事を文章に書く。

習った数字を書く練習をする。計算練習や問題作り

数字の数だけ絵を描く。

生活の中で見付けたことを絵や文で表現する。

など

上記以外でも学校での取組を、もう一度やってみようとする姿がありましたら、ぜひ、ほめていただけますと、お子さんの励みになると思います。家庭学習に挑戦する場合は、専用のノートの準備をお願いします。（12マスの国語ノートだと、横向きにして算数にも使えます。指定はありませんので、お子さんに合わせて用意していただいても構いません。）取り組んだときは、学校に持たせてください。家庭学習は提出した日に返却できない場合もありますので、継続して取り組むような場合はノートを2冊ご用意ください。よろしくお願いいたします。



かてい学しゅうのすすめ



<三つのルール>

1. 日にちとよう日をかこう…いつなにをしたのかがわかるように
2. きまった時間にとりくもう…じぶんの生活リズムにあわせて
3. ならったかん字をつかおう…つかわないとわすれてしまいます

20分 (学年×10分) **を目標に 集中して取り組みましょう!**

家てい学しゅう用のノートを1さつじゅんび!

2年生のみなさん、しゅくだいをがんばっていますね。さて、おうちでしゅくだいをしていて、じぶんがにが手なことやもっとれんしゅうしたいこと、もっとくわしくしりたいことはありませんでしたか? 2年生からはしゅくだいのほかに、かてい学しゅうにとりくんでみましょう。かてい学しゅうのヒントをしょうかいします。はじめは、ヒントの中からえらんでみるのもいいですね。

かてい学しゅうのヒント

◎ふくしゅうからはじめると、とりくみやすいですよ!

【くご】

○かんれんしゅう

- ・きょうかしよやかん字ドリルを見て、「とめ」「はね」「はらい」に気をつけてかきましょう。
- ・文づくりが、おすすめです。文の中でかん字をつかうとわすれにくく、かん字のいみもおぼえられます。

○ことばあつめ

- ・「はる」といえば…で、おもいつくことばをかき出したり、しっている「花」の名まえをいかいたりするなど、じぶんのことばをふやしましょう。

○日き

- ・「いつ」「どこで」「だれが」「なにを」「どうした」のかが、わかるようにかきましょう。

○おはなしづくり

- ・「はじめ」「中」「おわり」をかんがえて、かいてみましょう。

【さんすう】

○けいさんれんしゅう

- ・きょうかしよのもんだいをおさらいしましょう。

○1年生のふくしゅう

○しゅくだいやテストの見なおし

- ・まちがえたもんだいをもう1どやりなおすと、おなじまちがいをしなくなります。

○けいさんドリル

- ・ノートにかいてまるつけをしましょう。テストにむけて、れんしゅうするのもよいですね。

【生かつ】

○『○○ずかん』づくり

- ・虫、しよくぶつなどをしらべてつくりましょう。

【そのほか】

○しらべ学しゅう

- ・じぶんがおもしろいとおもったことをずかんやじてんなどをつかってしらべてみましょう。じぶんの見たことやしたことをかいてもよいですね。本やしんぶんをつくるのもよいですね。

保護者のみなさまへ

1. 宿題について (月～木曜日) 学校から出るプリント

宿題は、家での学習習慣を身に付けるためのものです。

- ・プリントを、一日に国語・算数1ページずつ取り組んでください。できれば、毎日時間と場所を決めて取り組めるようにお子さんと相談していただければと思います。丸付けをして、毎日学校に持たせてください。

2. 家庭学習について (金曜日)

専用のノート(1年生で使ったノートの余りや、2年生が学校で使っているものと同じ形式のノート【国語でも算数でも可】)をご用意ください。丸付けをして、学校に持たせてください。

- ・家庭学習は提出した日には返却できません。提出日以外にも学習したい場合は、2冊をご用意ください。
- ・「くりかえしかん字ドリル」を、是非ご活用ください。



家てい学しゅうのすすめ



<三つのルール>

1. 日づけ(日にちとよう日)を書こう…いつ^{がくしゅう}学習したのかがわかるように
2. きまった時間に取り組もう…自分の生活リズムに合わせて
3. ならったかん字をつかおう…つかわないとわすれてしまいます

30分 (学年×10分) を目標に **集中して取り組みましょう!**

「家てい学しゅう用ノート」を2さつじゅんびしてくださいね。

家庭学習のヒント

【国語】

◇かん字れんしゅう

- ・教科書やかん字ドリルをつかって、「画数(かくすう)」をとえながら、新しいかん字のれんしゅう。
- ・テストでまちがえたかん字のれんしゅう。
- ・かん字をつかって文(じゅぎょうのかんそうなど)を書く。

◇音読

- ・「口のあけかた」「声の大きさ」「読むはやさ」に、気をつけてよむ。(時間があれば、お家の人に聞いてもらうのもよいですね。)

◇いみしらべ

- ・分からないことばを、じてんでしらべる。(自分のじてんをもつことをおすすめします。)

◇日記

- ・ようす(いつ、どこで、だれが、何を、どうしたのか)が分かるように書く。

【算数】

◇計算れんしゅう

- ・「教科書もんだい」をもういちどいたり、教科書の「ステップアップ算数」にとり組んだりする。(「ステップアップ算数」は答えがついています。)

◇しゅくだいやテストの見直し

- ・同じまちがいをしないためにも、ときなおすことが大切。

◇2年生までのふくしゅう

- ・1～2年生用のドリル(うすいもの)をよういしてもらい、とり組む。

◇文しょうもんだいづくり

- ・つくったもんだいを、友だちどうしでとく。

【理科】

◇しよくぶつや虫のかんさつ

◇「〇〇図かん」作り

◇太ようのうごきかんさつ

◇じしゃくのはたらきしらべ

【社会】

◇地図記ごうしらべ

◇地形しらべ

◇スーパーしらべ

◇むかしの道ぐしらべ

保護者のみなさまへ

曜日	月	火	水	木	金
取組	漢字ドリル	算数プリント	国語(視写、日記) (家庭学習用ノート)	算数教科書問題 (家庭学習用ノート)	家庭学習 (家庭学習用ノート)

家庭学習は無理のない範囲で、ノート1ページを目安に…と考えています。お時間がございましたら、一緒に内容を考えてあげることもよいかと思ひます。段々と自分で内容を考えられるようになっていけることを目標にしています。また家庭学習やドリルは、丸付けをして、見直しをするところまでを大切にしています。お忙しい中と思ひますが、ご支援を賜りますようお願いいたします。宿題のある時も自分のペース、ご家庭のご事情に合わせて家庭学習に取り組まれてよいです。

*今年度、家庭学習用ノート(2冊)は、ご家庭でのご用意をお願いすることになります。大変お手数をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。



家庭学習のすすめ



<三つのルール>

- 1、日にちと曜日を書こう…いつ何をしたのかきろくしておくために
- 2、決まった時間に取り組もう…自分の生活リズムに合わせて
- 3、習った漢字は使おう…使わないとわすれてしまいます

家でい学しゅう用の
のノートを2さつ
じゅんぴ！

40分（学年×10分）を目標に 集中して取り組みましょう！

「家庭学習って何をすればいいの？」とこまっている人はいませんか？
何をすればいいのかは、人それぞれちがいます。家庭学習では、自分が苦手なことやもっと練習が必要なこと、もっとくわしく知りたい、調べたいことに取り組みます。
つまり、「どんな家庭学習をしようか？」ではなく「今、自分に必要な学習は何なのか？」を考えて取り組んでほしいのです。家庭学習は、何より自分のために！！
いくつか家庭学習のヒントをご紹介します。3年生の時よりもレベルアップを目指しましょう！

家庭学習のヒント 目標：1日 1～2ページ

【国語】

- ・漢字練習（文作り、書き順や使い方をまとめることなどがおすすめです。）
- ・音読（お家の人に聞いてもらいましょう。コメントをもらったり、感想を書いたりしましょう。）
- ・視写（教科書の文をていねいに視写することで漢字の学習にもつながります。）
- ・言葉集め（テーマを決めて、思い付く言葉を書き出し、それをもとに一句作りもおすすめです。）
- ・意味調べ（身近で見聞きした意味の分からない言葉をすぐに調べることで力が付きます。）
- ・ローマ字練習

【算数】

- ・計算練習
（教科書の問題の解き直しや教科書最後の方にある「自分で取り組むページ」に取り組むのもおすすめです。）
 - ・3年生までの復習（たし算・ひき算の筆算・分数・小数・かけ算の筆算など）
 - ・テストで間違った問題の解き直し（同じ間違いをしないためにも、もう一度解き直しましょう。）
- ※問題などに取り組んだ時は、丸付けをして直すまでがその日の家庭学習です。

【社会】

- ・北海道調べ、日本の都道府県調べ
- ・地図記号調べ
- ・名産品調べ
- ・世界の国旗調べ

※学校で学習したことを自分なりにまとめるといいですね。

【理科】

- ・季節ごとの生き物調べ
- ・天気による気温変化（新聞やニュースの情報をまとめる。）
- ・星座調べ

【その他】

- ・調べ学習（チャレンジしてみよう！）
（図鑑や辞典を使って、興味のあることを調べる。）
- ※<調べたきっかけ><調べたこと><ふり返り>
を書くといいですね。

<<ノートまとめのポイント>>

- ☆学習の積み重ねが分かるようにていねいに書こう！
- ☆大事なキーワードは目立たせる！

かこみ

色

線

<宿題の取り組み方>

曜日	取組
月	家庭学習
火	漢字
水	家庭学習
木	算数・社会
金	家庭学習

※曜日は、行事等の都合により変更になる場合もあります。



家庭学習のすすめ



<三つのルール>

- 1、日にちと曜日を書こう…いつ何をしたのか記録しておくために
- 2、決まった時間に取り組もう…自分の生活リズムに合わせて
- 3、習った漢字は使おう…使わないとわすれてしまいます

家でいしゅう用の

ノートを2さつ

じゅんぴしてください！

50分（学年×10分）を目標に **集中して取り組みましょう！**

家庭学習の目的は、大きく二つあります。一つ目は、家で学習する習慣を身に付けること、二つ目は、自分の学力をアップさせることです。自分の学力をアップさせるには、自分の得意なことだけではなく、苦手なものにも取り組んでいかななくてはなりません。また、目標の時間はありますが、だらだらと時間が過ぎていくのでは意味がありません。大切なのはどれだけ集中して取り組めるかです。毎日、自分の目標をもって取り組んでいきましょう。

家庭学習のヒント

火～金曜日（基本1～2ページ）

【国語】

- ・漢字の練習 漢字1文字を何回も書くのではなく、その漢字の使い方を学ぶためにも、言葉や文にして練習しましょう。意味を調べるのもいいですね。
- ・日記 その日にあった出来事やその時に感じたことや考えたことを書きましょう。まとめる力が伸びます。
- ・ことば調べ たくさんあることわざや四字熟語の意味を調べたり、それらを使った短文を考えたりしてみるのもいいですね。

【算数】

- ・計算練習 何回も繰り返し練習することで、正確さやスピードを身に付けていきましょう。
- ・テストやプリントの解き直し 特に、間違えた問題や悩んだ問題を解き直しましょう。次に同じような問題が出てきた時にできるようにすることが学力アップのポイントです。

※問題などに取り組んだ時は、丸付けをして直すまでがその日の家庭学習です。

【社会】

- ・都道府県調べ 都道府県名を正しく覚えておくと、中学の社会でも役立ちます。さらに、県庁所在地や、各都道府県の有名なものなどを調べるのもいいですね。
- ・学校で学習したことの復習 山地や平野など、学習したことの要点をまとめることで、理解を深めましょう。

【理科】

- ・学校で学習したことの復習 学習したことの要点をまとめることで、理解を深めましょう。

【調べ学習】

- ・興味をもったことについて、本やインターネット、人に聞くなどして調べてみましょう。
 - テーマ
 - 調べたきっかけ
 - 調べた内容（調べた方法も書くといいですね。）
 - ふり返し（書くことで考える力が付きます。どこのポイントでどんなことを感じたのかをくわしく書いてみましょう。）

【その他】

- ・家庭科や外国語、体育など、学校で学習したことを、ポイントを押さえてまとめたり、図を使ってまとめたりするのも良いですね。

月曜日は宿題（漢字や計算練習など）を出します。



家庭学習のすすめ



＜三つのルール＞

- 1、日にちと曜日を書こう…いつ何をしたのか記録しておくために
- 2、決まった時間に取り組もう…自分の生活リズムに合わせて
- 3、習った漢字は使おう…使わないと忘れてしまいます

60分（学年×10分）を目標に **集中して取り組みましょう！**

家でいしゅう用の
ノートを
2さつじゅんび！

家庭学習の目的は、大きく二つあります。一つ目は、家で学習する習慣を身に付けること、二つ目は、自分の学力をアップさせることです。自分の学力をアップさせるには、自分の得意なことだけではなく、苦手なものにも取り組んでいかななくてはなりません。そのため、今の自分に必要な学習内容を考えて取り組むことが大切です。家庭学習とはいえ集中して取り組み、毎日、自分の目標をもって取り組んでいきましょう。

家庭学習のヒント

月～金曜日（基本1～2ページ）

【国語】

- ・日記 その日にあった出来事やその時に感じたことや考えたことを書きましょう。まとめる力が伸びます。
- ・漢字の練習 漢字1文字を何回も書くのではなく、その漢字の使い方を学ぶためにも、熟語や文にして練習しましょう。教科書にのっている言葉の意味を調べるのも良いですね。
- ・視写 教科書の文や新聞の記事などを書き写すことで、文章の書き方や漢字の練習にもなります。ていねいに書くことを心がけましょう。
- ・ことわざ、四字熟語調べ たくさんあることわざや四字熟語の意味を調べたり、それらを使った短文を考えたりしてみるのもいいですね。

【算数】

- ・計算練習 何回も繰り返し練習することで、正確さやスピードを身に付けていきましょう。
- ・テストやプリントの解き直し 特に、間違えた問題や悩んだ問題を解き直しましょう。図を用いたり解説を加えたりして理由や仕組みを整理することが学力アップのポイントです。

【社会】

- ・歴史上の人物、出来事調べ 学習した人物や出来事について、詳しく調べて分かりやすくまとめることで理解を深めましょう。年表にしてみるのもいいですね。

【理科】

- ・学校で学習したことの復習 学習したことの要点をまとめることで、理解を深めましょう。実験の方法や結果を、図を使ってまとめるといいですね。

【調べ学習】

興味をもったことについて、本やインターネット、人に聞くなどして調べましょう。

○テーマ

○調べたきっかけ

○調べた内容（調べた方法も書くといいですね）

○ふり回り

内容を書く時には、本やインターネットをそのまま書き写すのではなく、自分の言葉に直してまとめましょう。

ふり回りを書くことで、考える力が付きます。どこのポイントで、どんなことを感じたのかをくわしく書きましょう！

【その他】

- ・家庭科や外国語、体育など、学校で学習したことを、ポイントを押さえてまとめたり、図を使ってまとめたりするのもいいですね。

※問題などに取り組んだ時は、丸付けをして直すまでがその日の家庭学習です。
※基本はその日の復習をしっかりすること。学習の定着につながります。